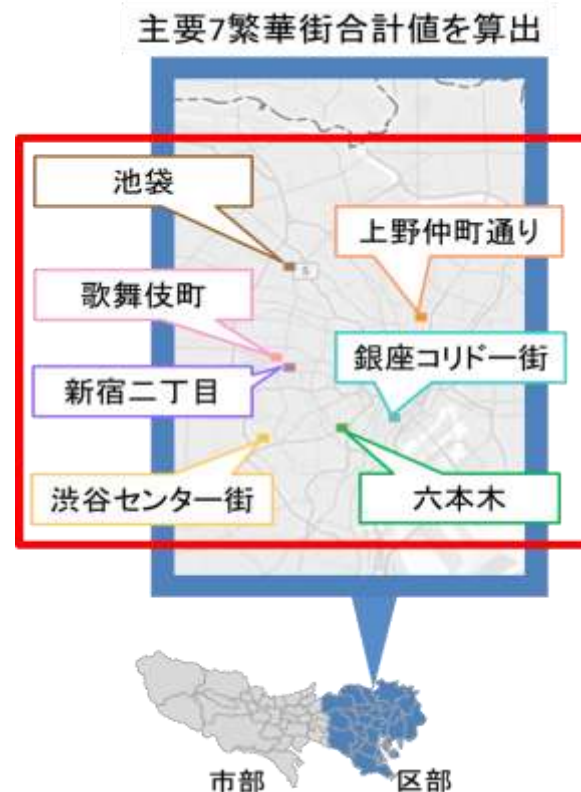


主要繁華街の滞留人口モニタリング 重点措置適応前後の推移 < 2021/04/19 までのデータ >

東京都医学総合研究所
社会健康医学研究センター
西田 淳志

ハイリスクな人流・滞留を正確にとらえる

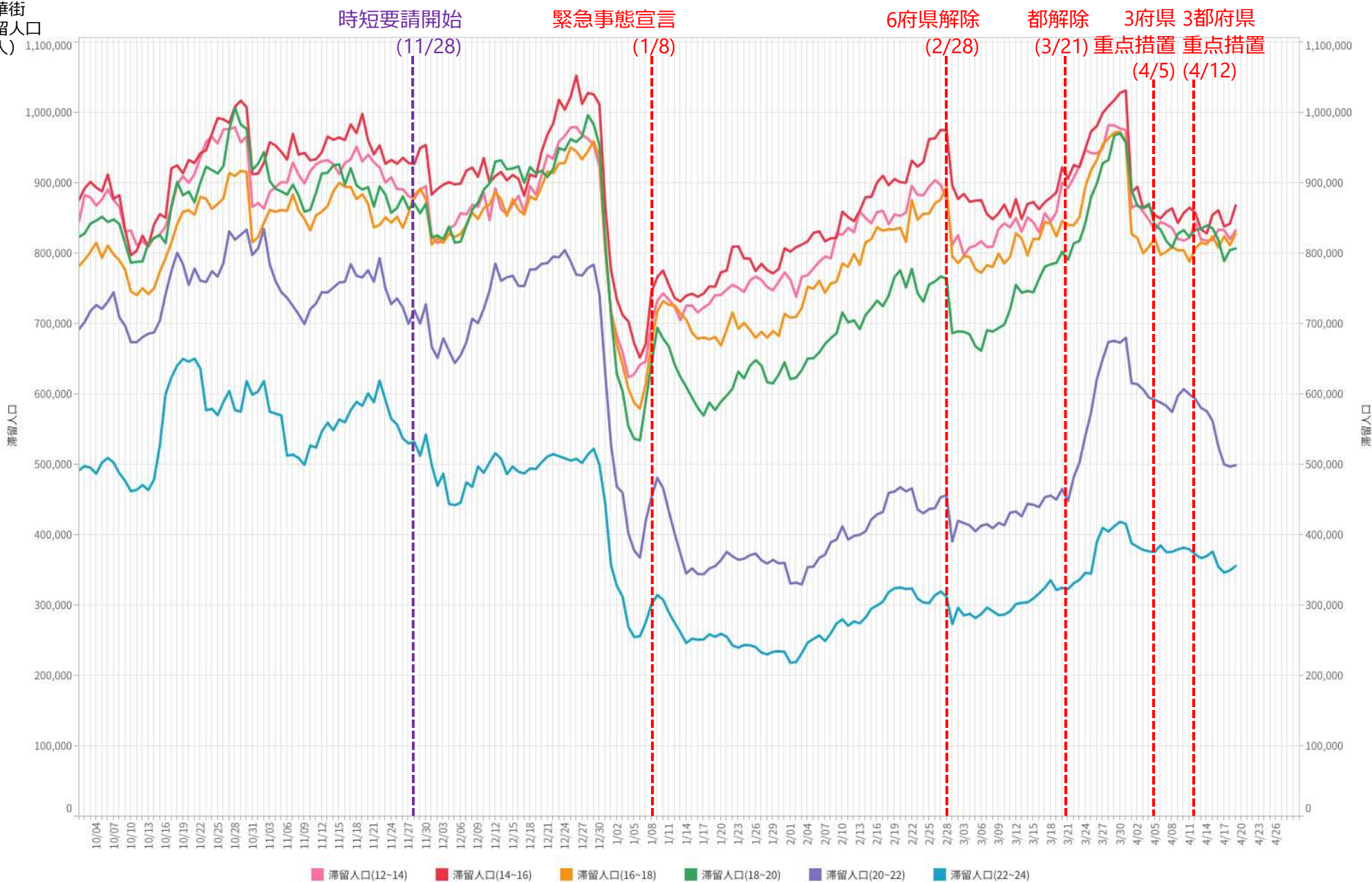
- GPSの移動パターンから**レジャー目的の人流・滞留を推定**※
- **主要繁華街**にレジャー目的で移動・滞留したデータを抽出
- ハイリスクな時間帯の人口滞留量を
1時間単位で推定(500mメッシュ単位)
- **LocationMind ⇒ 都医学研**



※GPS移動パターンから職場と自宅の場所を推定した後、
職場・自宅以外の15分以上の滞留をレジャー目的としてカウント

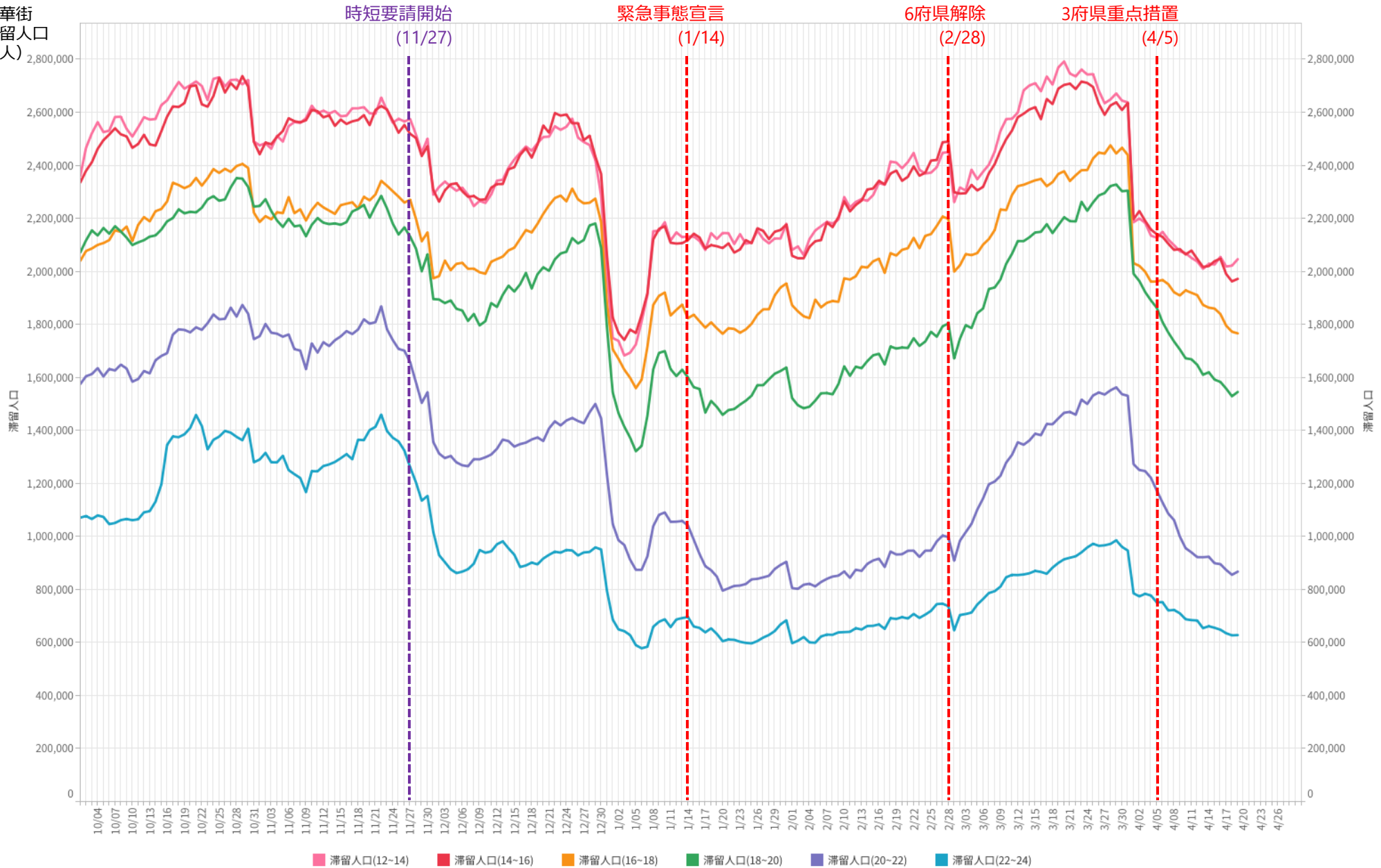
時間帯別主要繁華街滞留人口の日別推移：東京（2020年10月1日～2021年4月19日）

繁華街
滞留人口
(人)



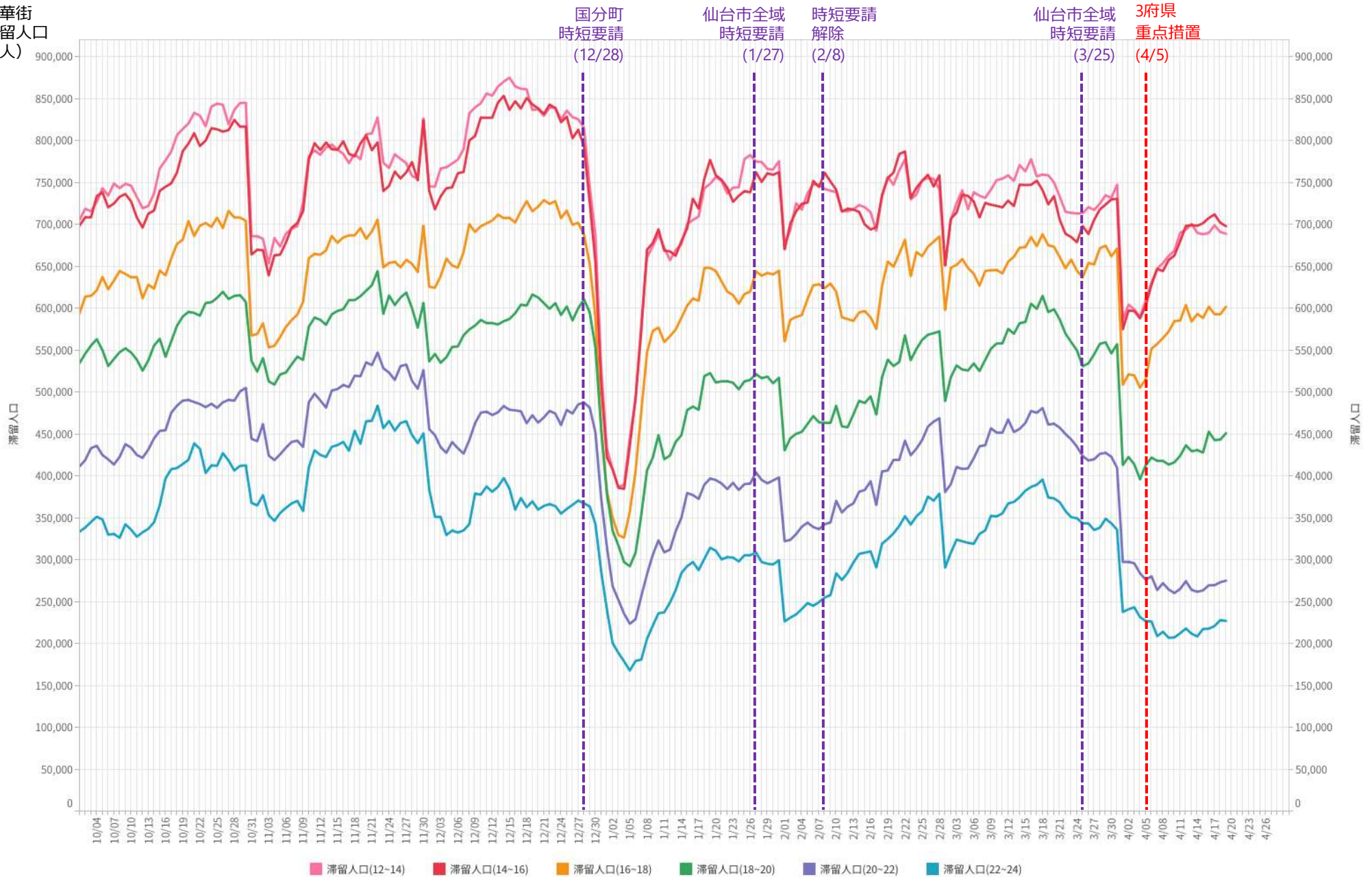
時間帯別主要繁華街滞留人口の日別推移：大阪（2020年10月1日～2021年4月19日）

繁華街
滞留人口
(人)



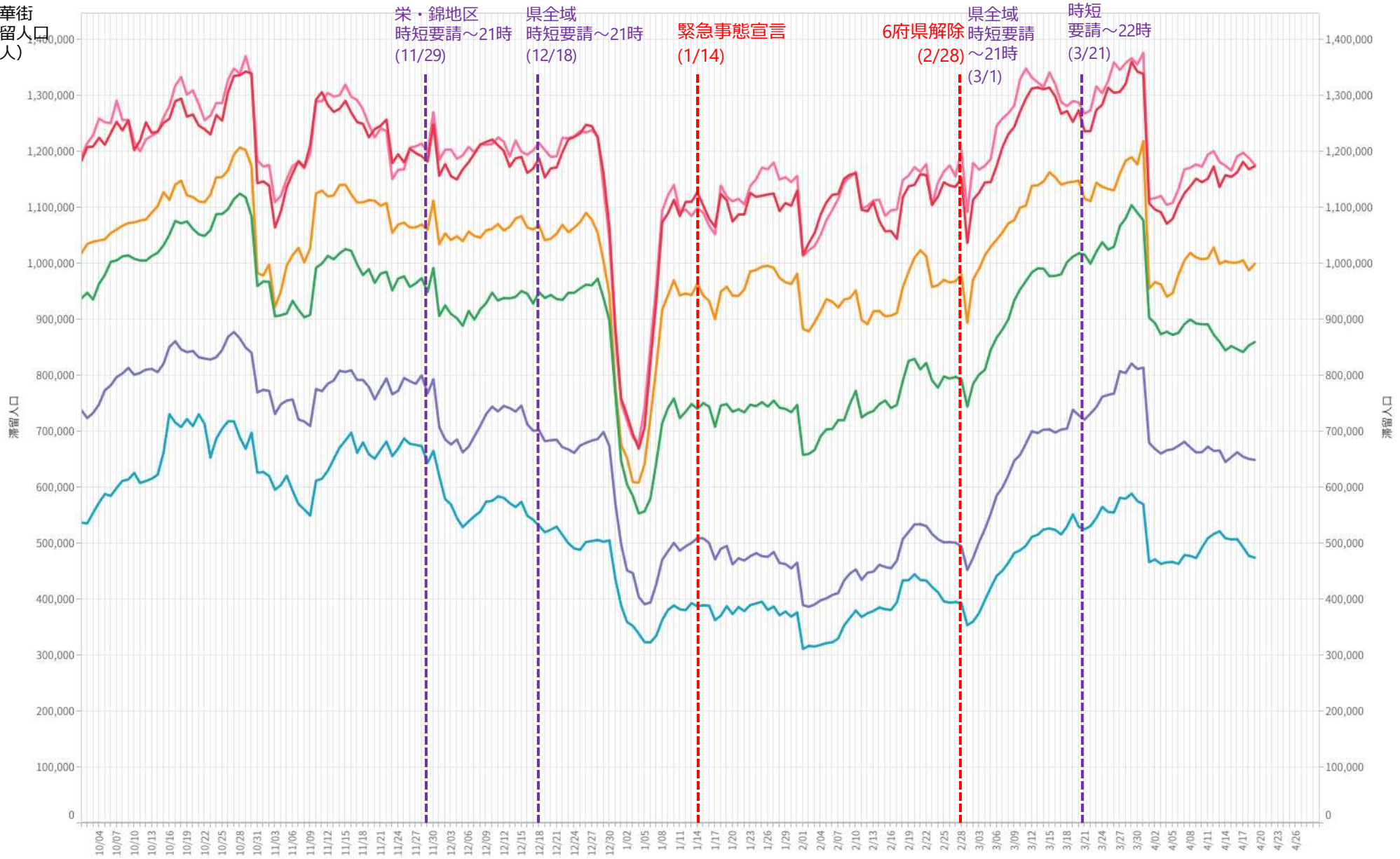
時間帯別主要繁華街滞留人口の日別推移：宮城（2020年10月1日～2021年4月19日）

繁華街
滞留人口
(人)



時間帯別主要繁華街滞留人口の日別推移：愛知（2020年10月1日～2021年4月19日）

繁華街
滞留人口
(人)

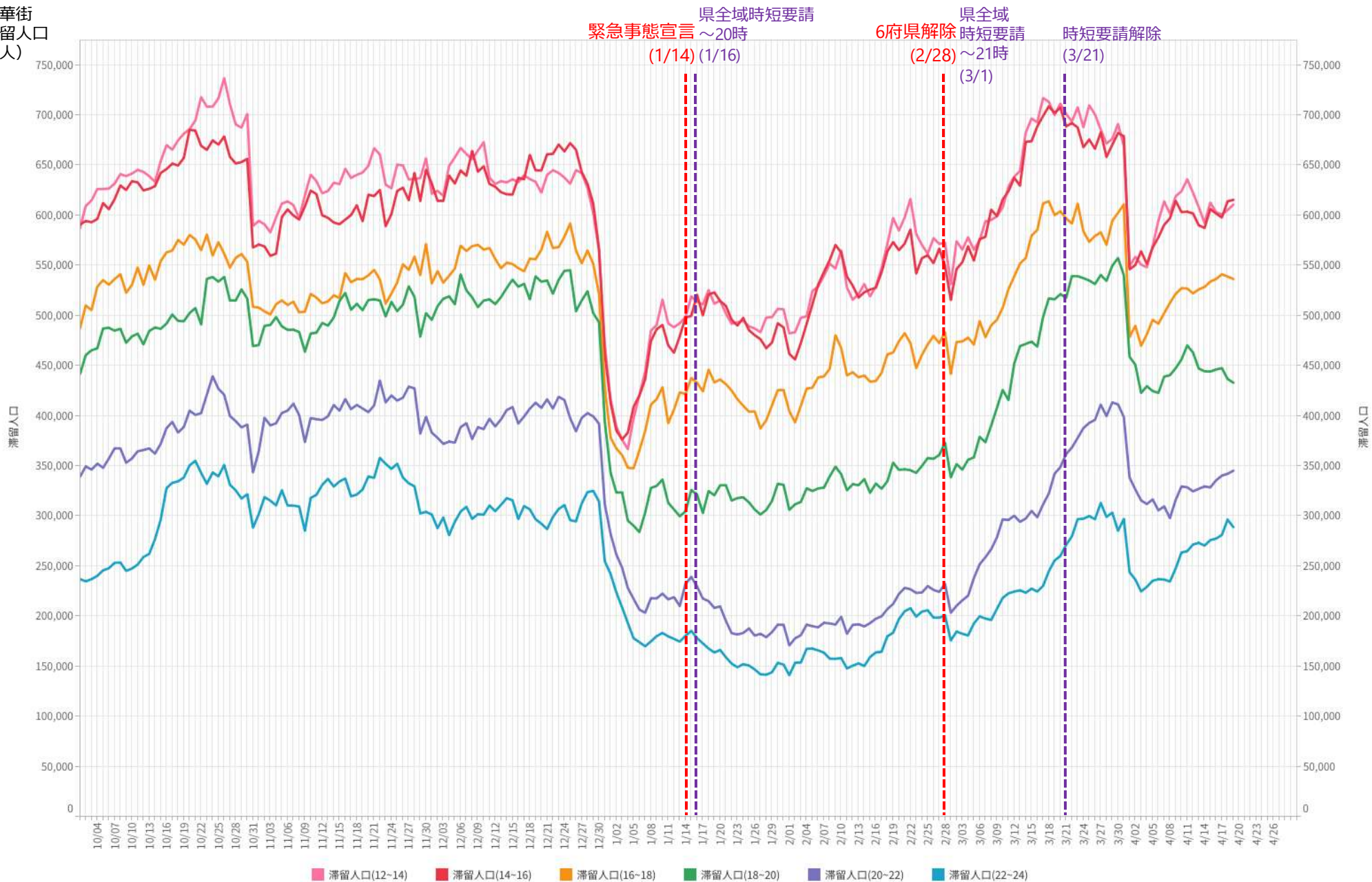


グラフ凡例
■ 滞留人口(12~14) ■ 滞留人口(14~16) ■ 滞留人口(16~18) ■ 滞留人口(18~20) ■ 滞留人口(20~22) ■ 滞留人口(22~24)

対象繁華街は名古屋市（名古屋駅・伏見・栄・大杉・金山）・刈谷市（刈谷駅前）

時間帯別主要繁華街滞留人口の日別推移：福岡（2020年10月1日～2021年4月19日）

繁華街
滞留人口
(人)



主要繁華街夜間滞留人口の推移と実効再生産数:東京 (2020年3月1日~2021年4月17日)

対象繁華街: 上野・銀座・六本木・渋谷
新宿二丁目・歌舞伎町・池袋

滞留人口22-24時 滞留人口20-22時 新規感染者数 (報告日)

繁華街
夜間滞留
人口 (人)

緊急事態宣言 (4/7)
39県解除 (5/14)
都解除 (5/25)

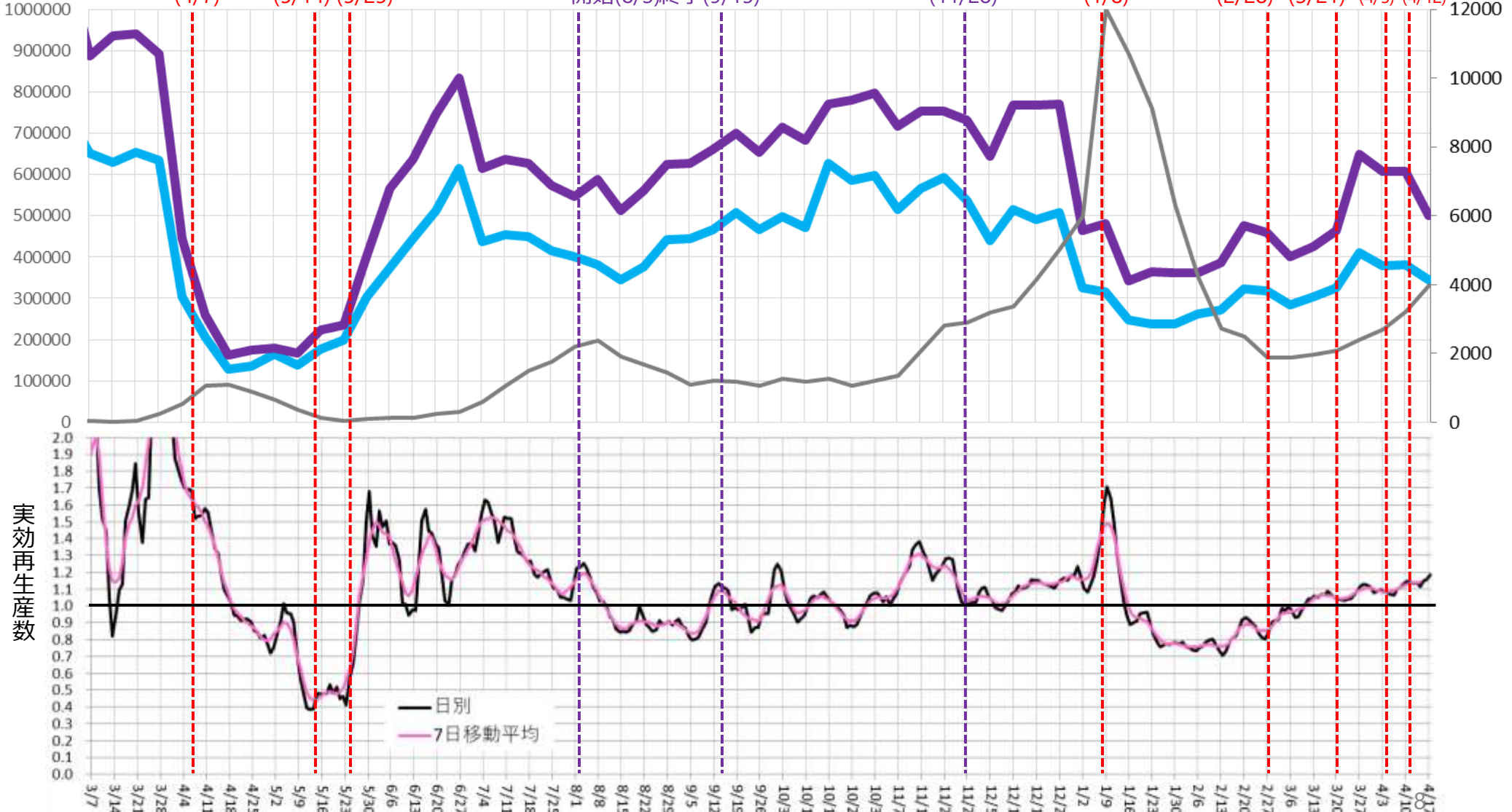
時短要請開始(8/3)
時短要請終了(9/15)

時短要請開始 (11/28)

緊急事態宣言 (1/8)
6府県解除 (2/28)
都解除 (3/21)

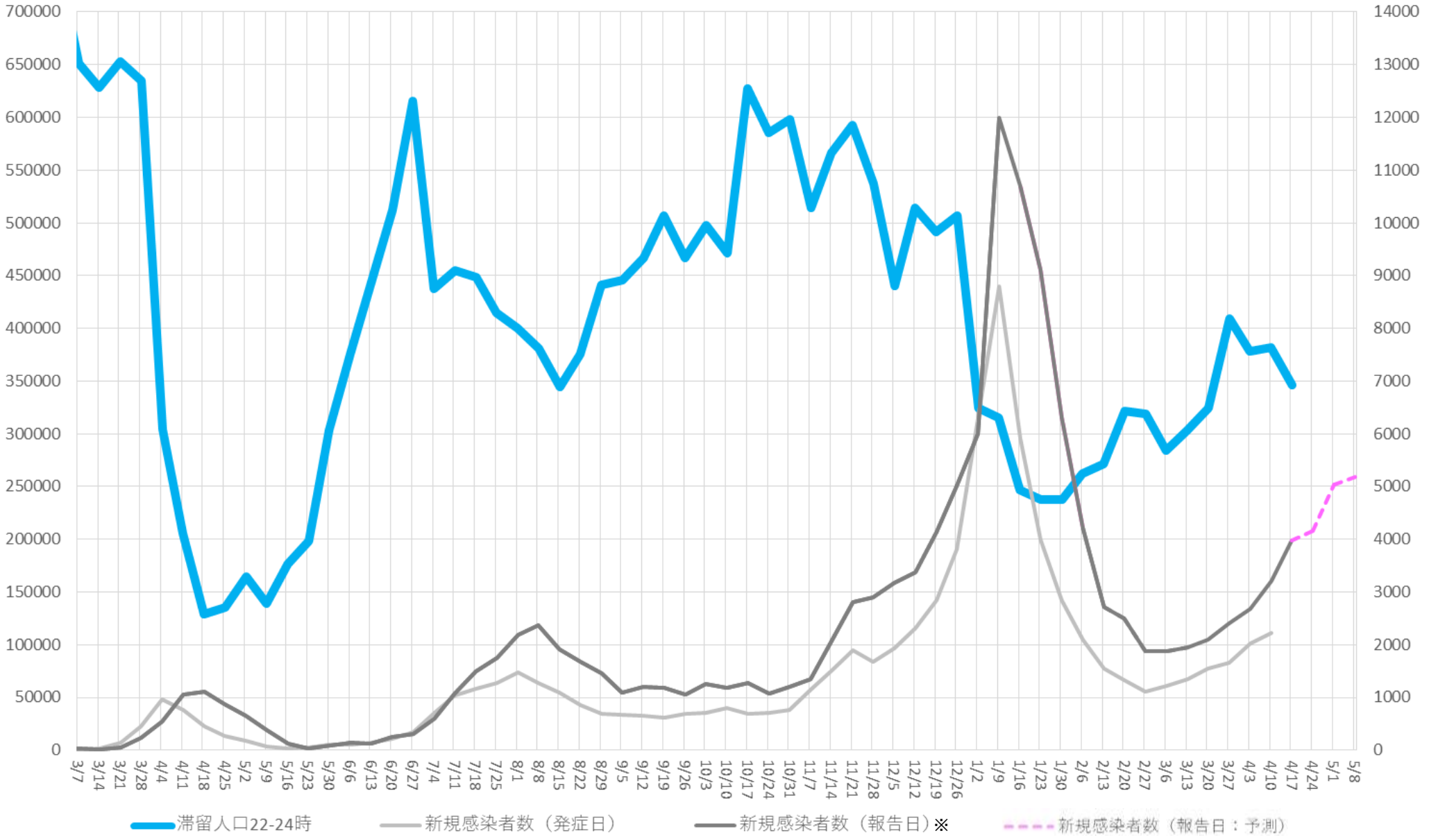
3府県重点措置 (4/5)
都重点措置 (4/12)

週あたり
感染者数
(人)



繁華街夜間滞留人口データを活用した感染者数予測：東京

繁華街
夜間滞留
人口(人)



※新規感染者数(報告日)には発症日不明及び無症状感染者が含まれる

左目盛り：繁華街夜間滞留人口(人)

右目盛り：週あたり感染者数(人)

主要繁華街夜間滞留人口の推移と実効再生産数:大阪 (2020年3月1日~2021年4月17日)

対象繁華街: キタ・ミナミ・京橋・新世界
天王寺・阿部野・十三

滞留人口 22-24時

滞留人口 20-22時

新規感染者数 (報告日)

繁華街
夜間滞留
人口 (人)

緊急事態宣言
(4/7)

39県解除 府解除
(5/14) (5/21)

時短要請
開始 終了
(8/6) (8/20)

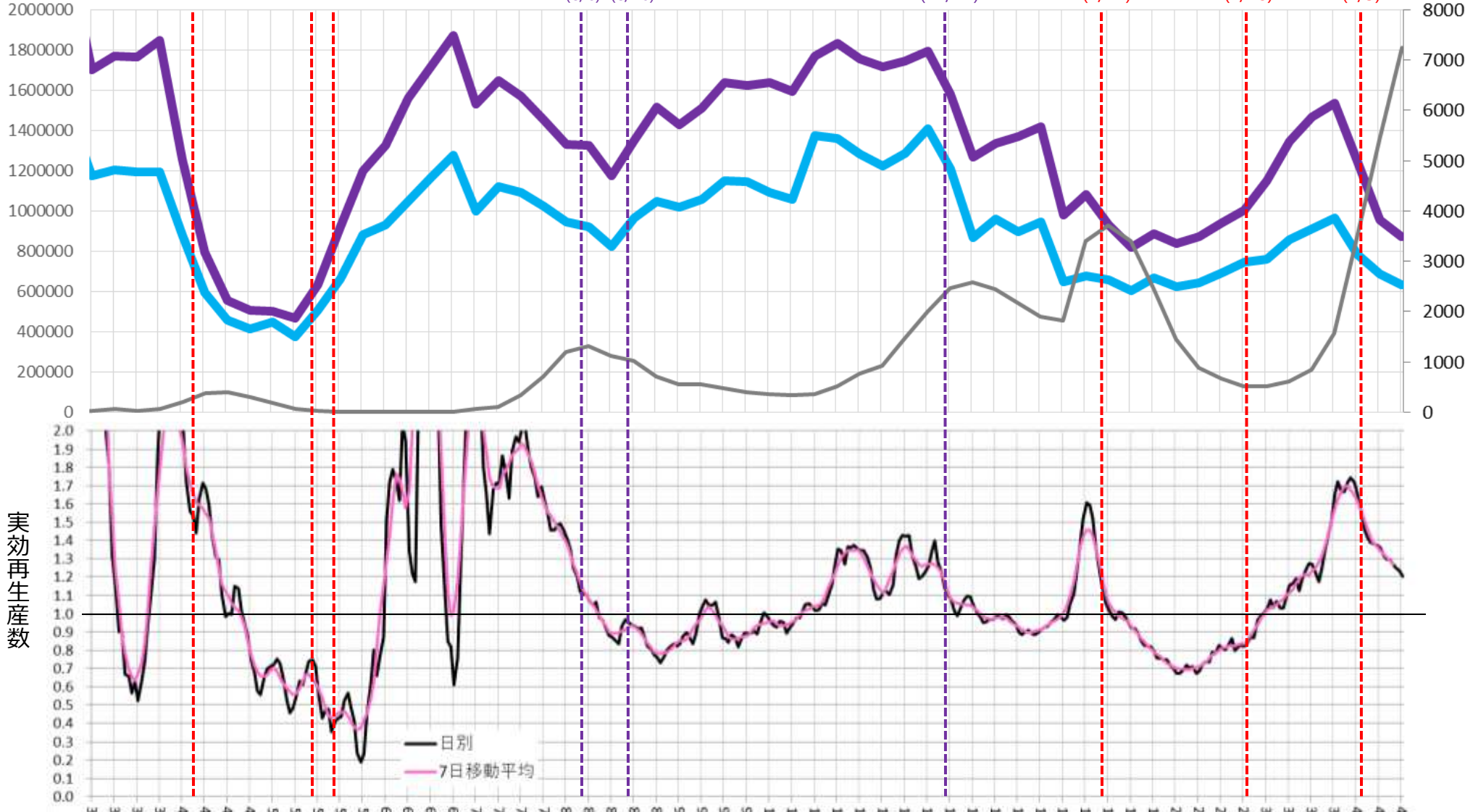
時短要請開始
(11/27)

緊急事態宣言
(1/14)

6府県解除
(2/28)

3府県
重点措置
(4/5)

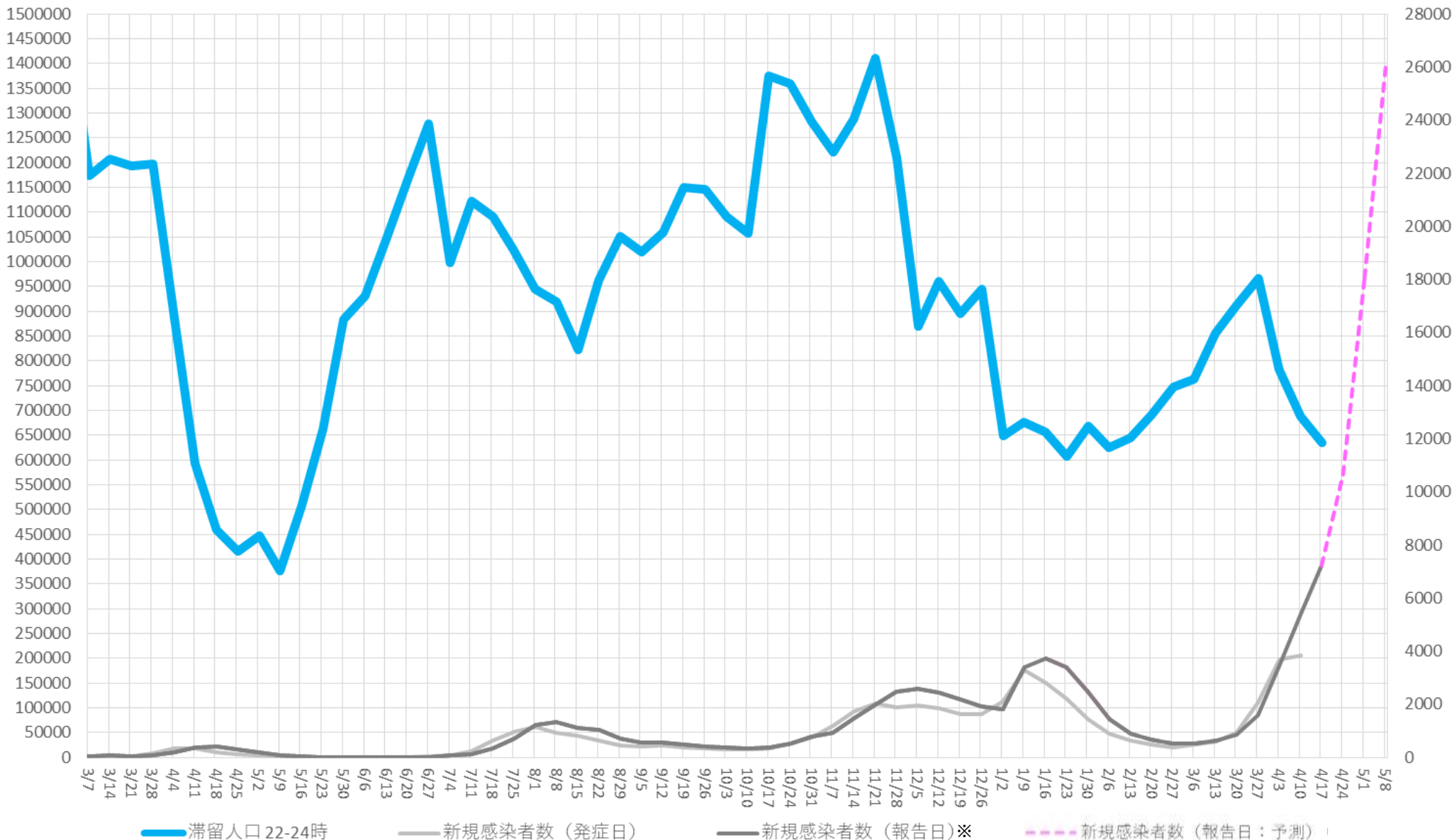
週あたり
感染者数
(人)



繁華街夜間滞留人口データを活用した感染者数予測：大阪

繁華街
夜間滞留
人口 (人)

週あたり
感染者数
(人)



※新規感染者数 (報告日) には発症日不明及び無症状感染者が含まれる

左目盛り：繁華街夜間滞留人口 (人)

右目盛り：週あたり感染者数 (人)

主要繁華街夜間滞留人口の推移と実効再生産数:宮城 (2020年3月1日~2021年4月17日)

対象繁華街: 仙台市(国分町)・石巻市(立町)
大崎市(古川駅前)・塩釜市(尾島町)

繁華街
夜間滞留
人口(人)

緊急事態宣言

39県解除

夜間滞留人口(22-24時)

20-22時滞留

新規感染者数(報告日)

国分町
時短要請

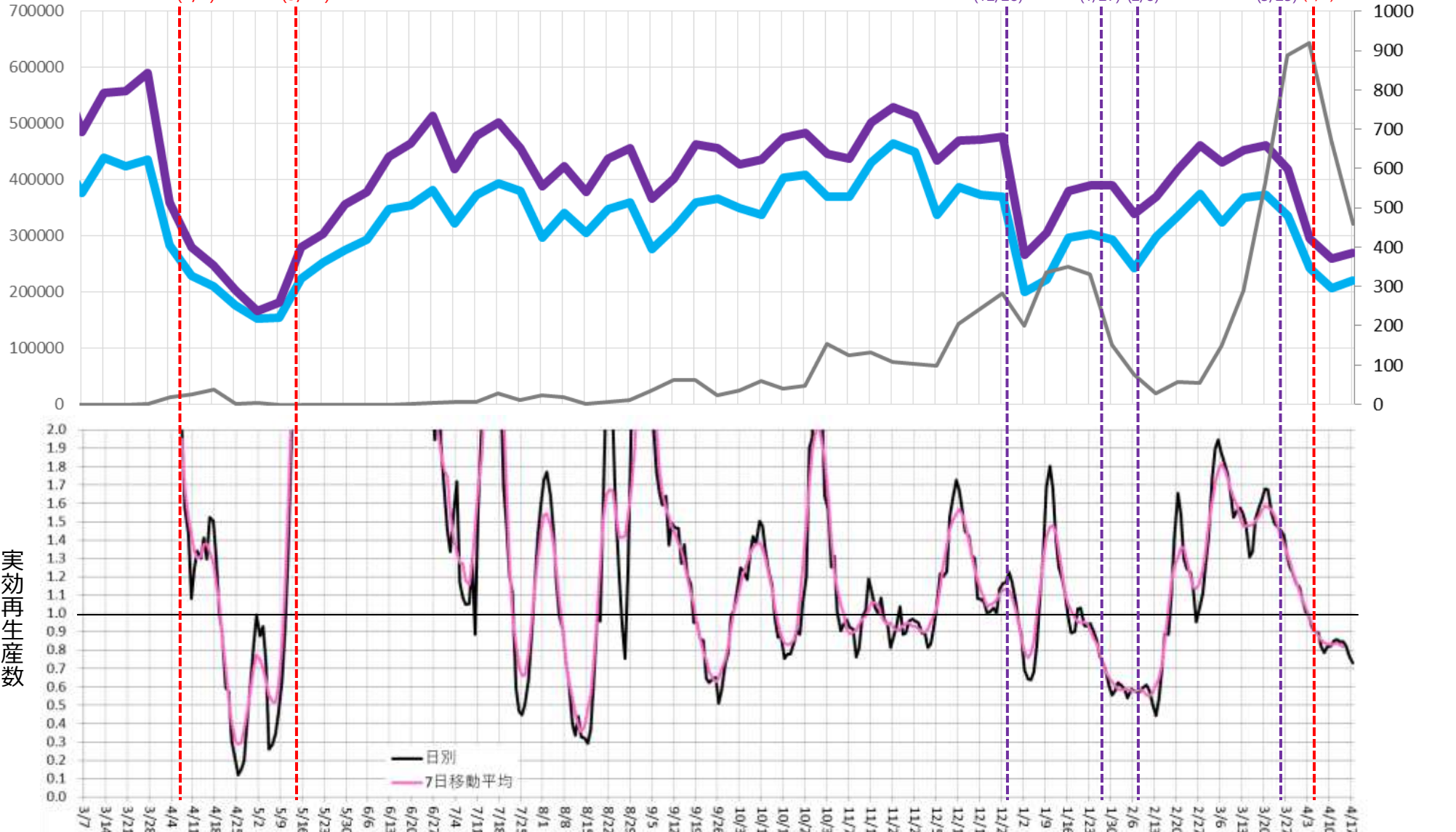
仙台市全域
時短要請

時短要請
解除

仙台市全域
時短要請

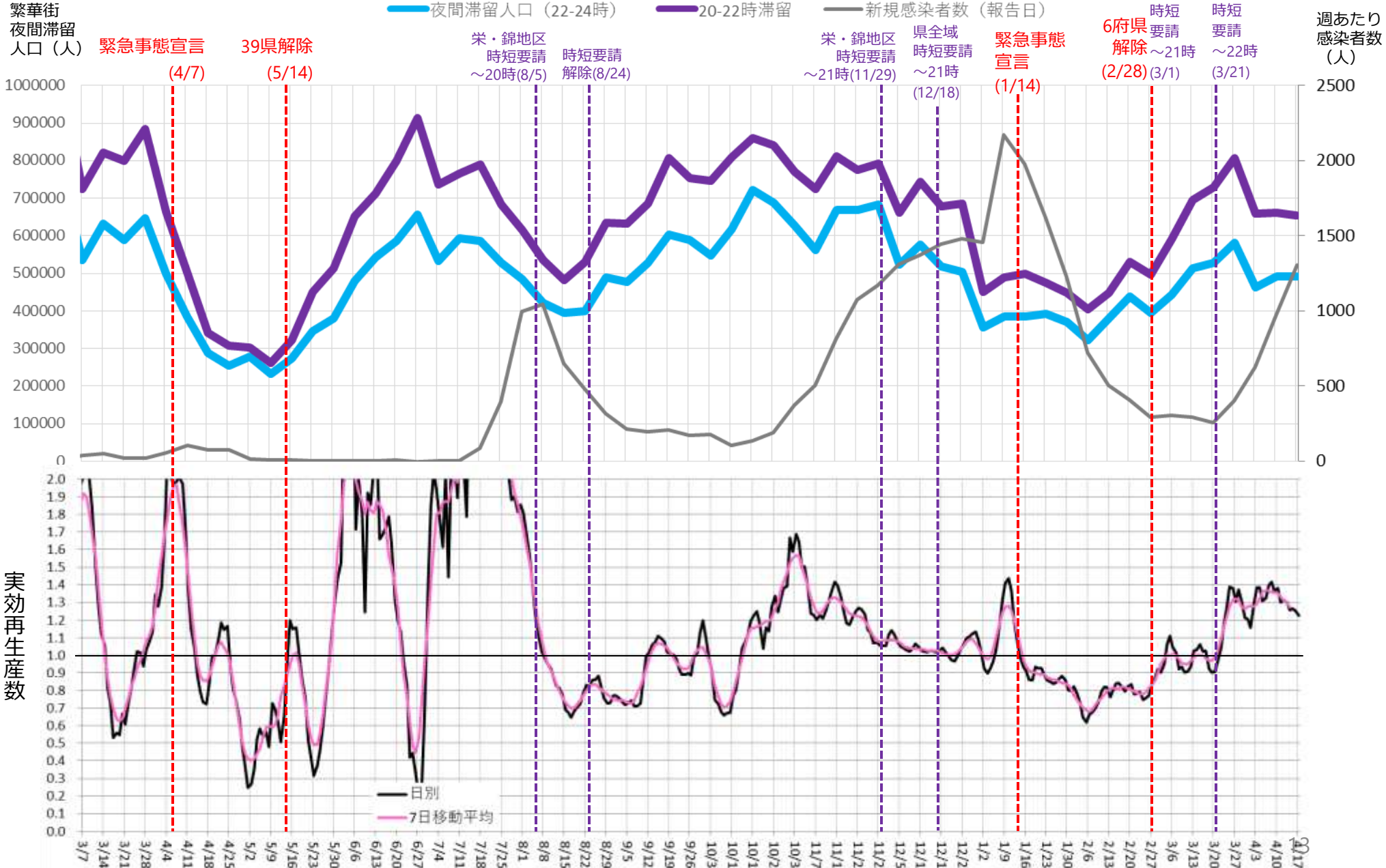
3府県
重点措置

週あたり
感染者数
(人)



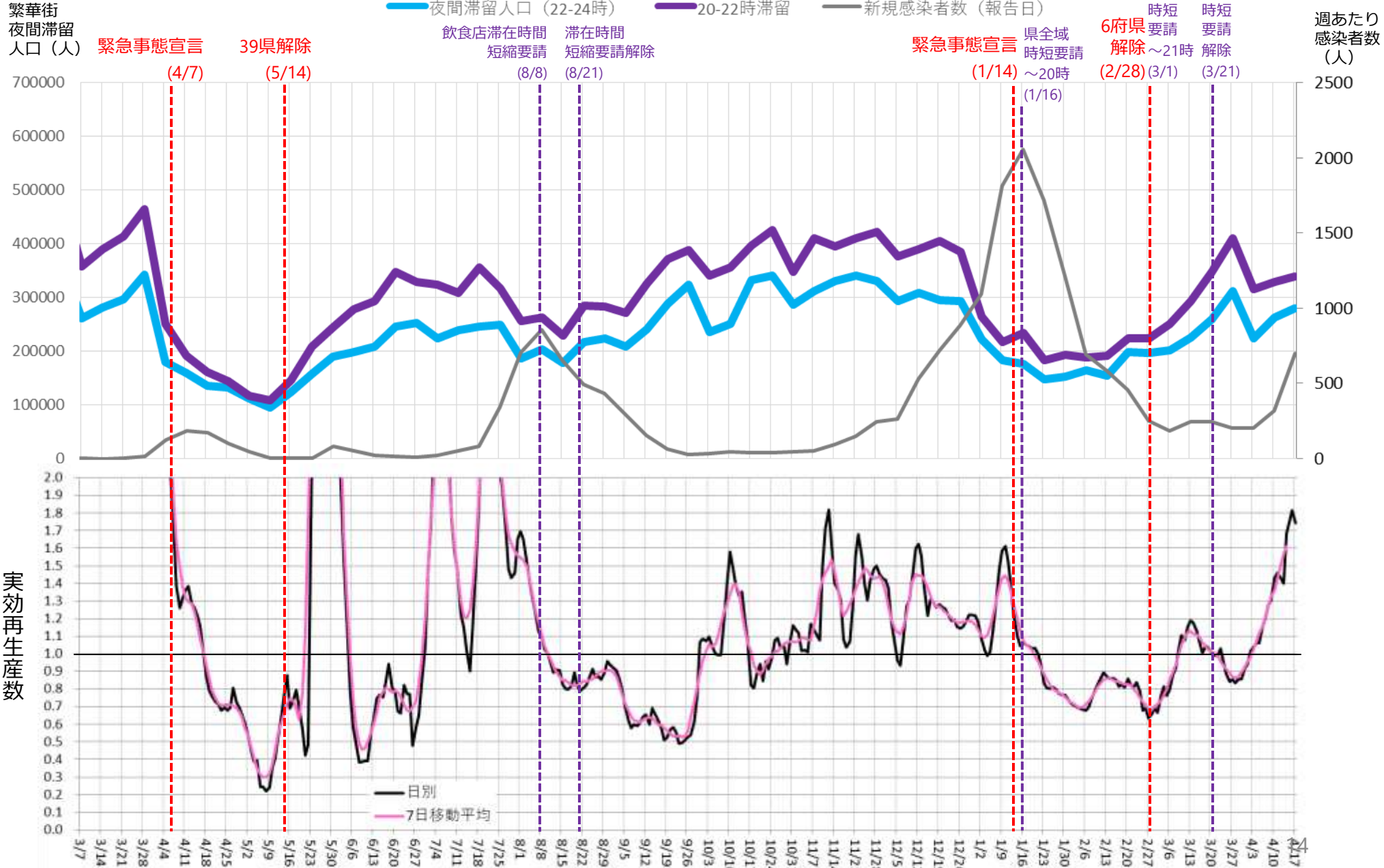
主要繁華街夜間滞留人口の推移と実効再生産数:愛知 (2020年3月1日~2021年4月17日)

対象繁華街: 名古屋市 (名古屋駅・伏見・栄・大杉・金山)
刈谷市 (刈谷駅前)



主要繁華街夜間滞留人口の推移と実効再生産数:福岡 (2020年3月1日~2021年4月17日)

対象繁華街: 福岡市(天神・博多・箱崎)
久留米市(西鉄久留米駅・文化街)



主要繁華街 滞留人口モニタリング

重点措置適応前後の推移 2021/04/19 まで

【東京】

- 昼間滞留人口は緊急事態宣言解除前の水準まで減少するも、その後横ばい。一方、夜間滞留人口は、重点措置適応後の時短要請等の影響により20-22時台の減少が顕著。ただし、22-24時台、18-20時台は依然として高止まりの状態が続いており、感染拡大につながる可能性。

【大阪】

- 感染者数「過去最多」アナウンス等の影響により、夜間滞留人口・昼間滞留人口ともに減少が続いている（滞留人口が減少に転じてすでに3週経過）。前回の緊急事態宣言期間中の最低値ラインに到達しつつあるものの、実効再生産数が依然として下がりきらない状況にあり、感染収束の見通しが未だ不透明。

【宮城】

- 感染者数ピークアウト後2週経過。早くも昼間滞留人口は顕著に増加、夜間滞留人口も微増に転じている。夜間滞留人口の抑制をどこまで維持できるかがポイント。今後、リバウンド注意。

【愛知】

- 昼間滞留人口は、緊急事態宣言解除前の水準まで一時減少。一方、夜間滞留人口は、高い水準を維持している。今後、重点措置で夜間滞留人口がどの程度抑制できるかがポイント。

【福岡】

- すでに実効再生産数が高い水準に到達しているにも関わらず、夜間滞留人口・昼間滞留人口の増加が未だに続いている。今後、感染者数が急激に増加する可能性。